

第 4 回 横須賀市都市計画マスタープラン検討会議

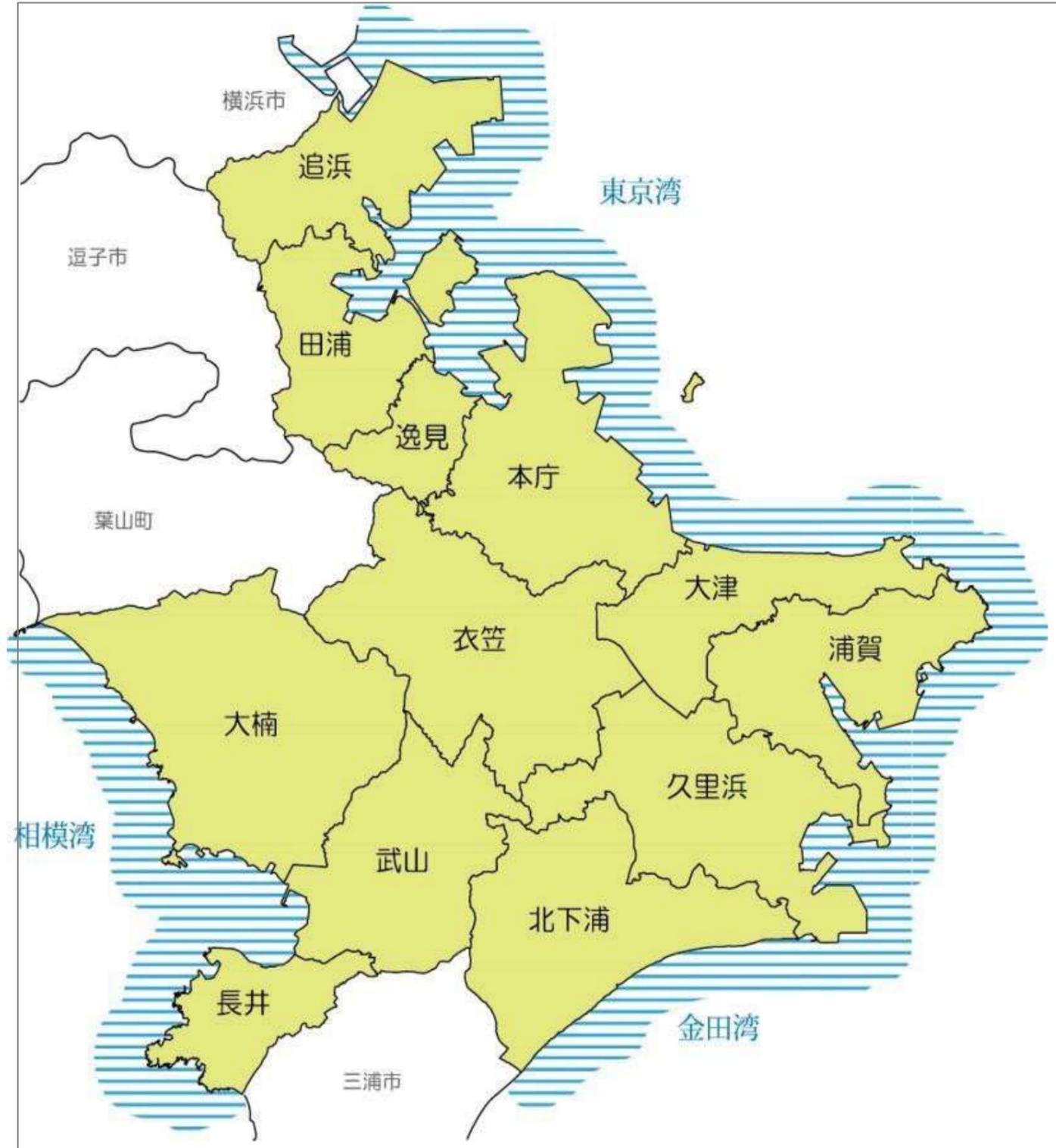
補足資料

【地区の概況】		
1. 追浜地区	-----	3
2. 田浦地区	-----	9
3. 逸見地区	-----	15
4. 本庁地区	-----	21

平成 27 年 4 月 30 日

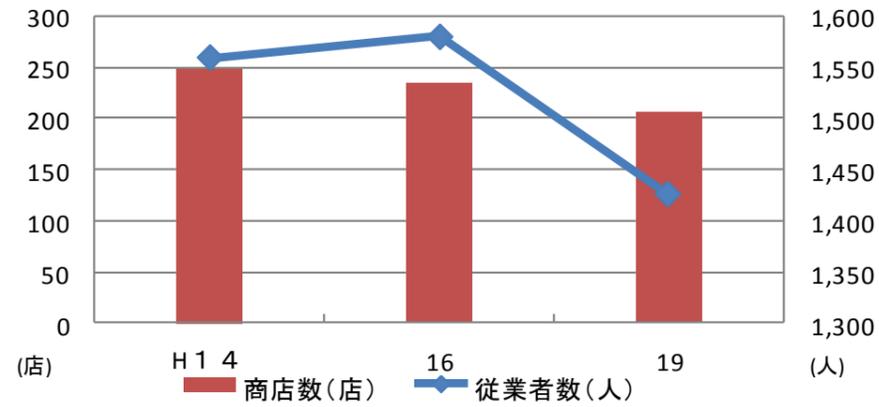
横須賀市都市部都市計画課

【12地区の区域図】

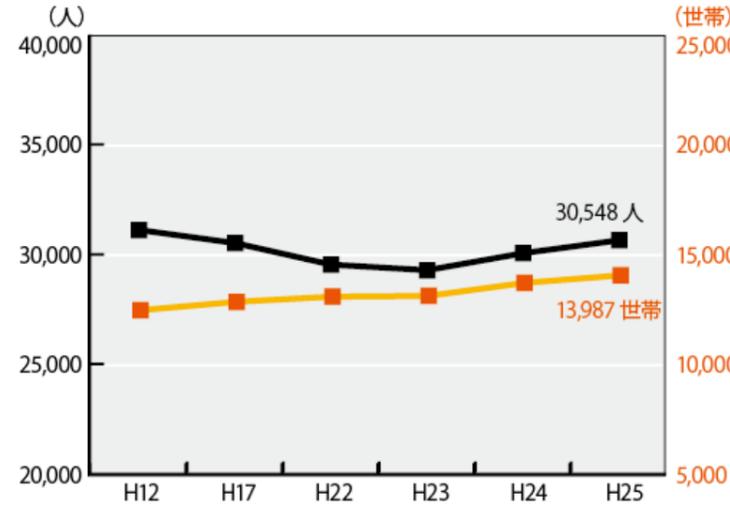


1. 追浜地区

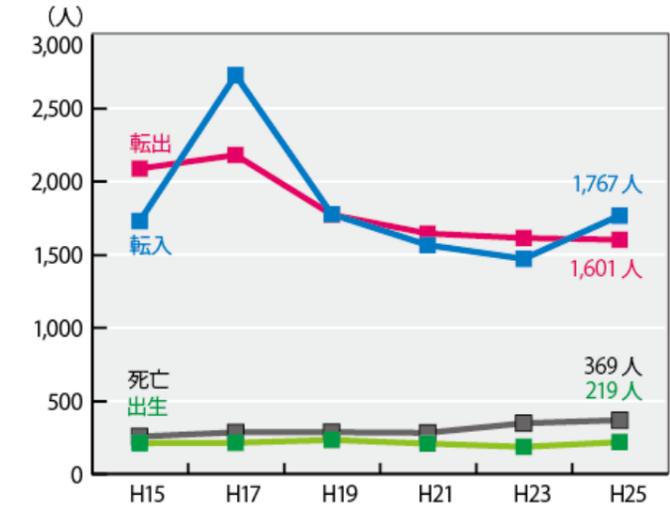
◆商店数・従業者数の推移



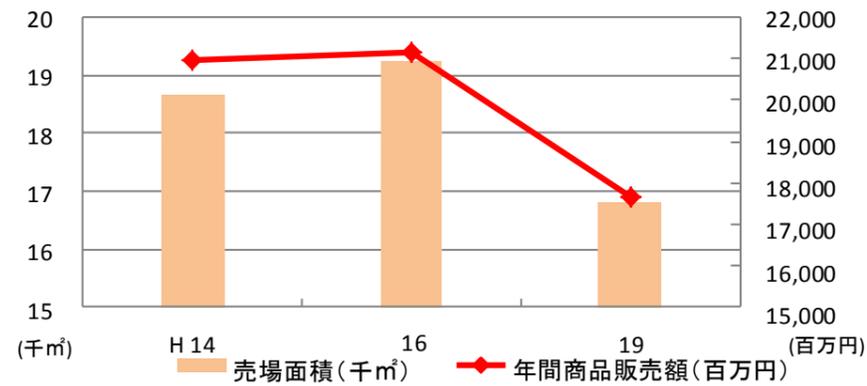
◆人口・世帯数の推移



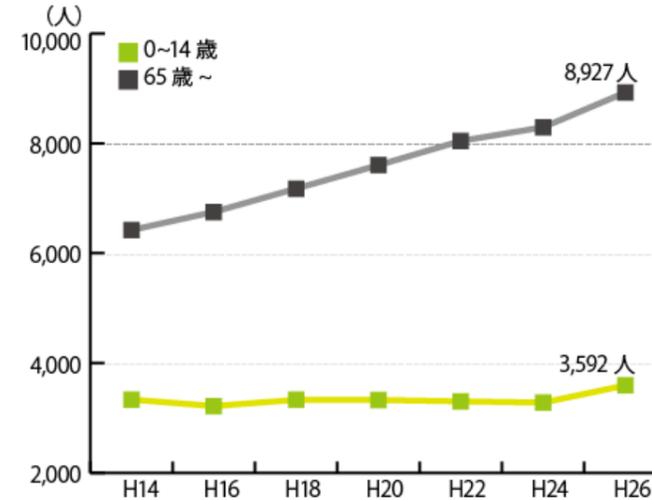
◆人口異動の推移



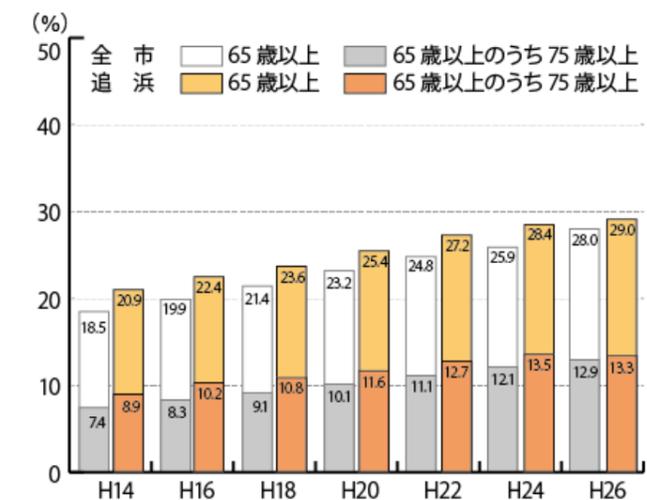
◆年間商品販売額・売り場面積の推移



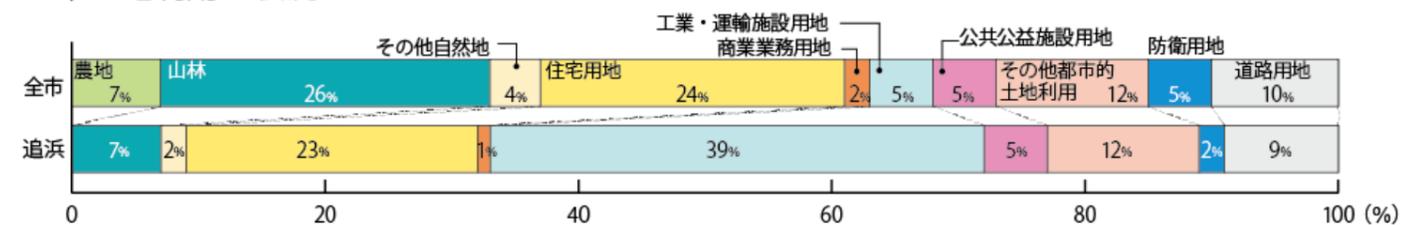
◆高齢人口・年少人口の推移



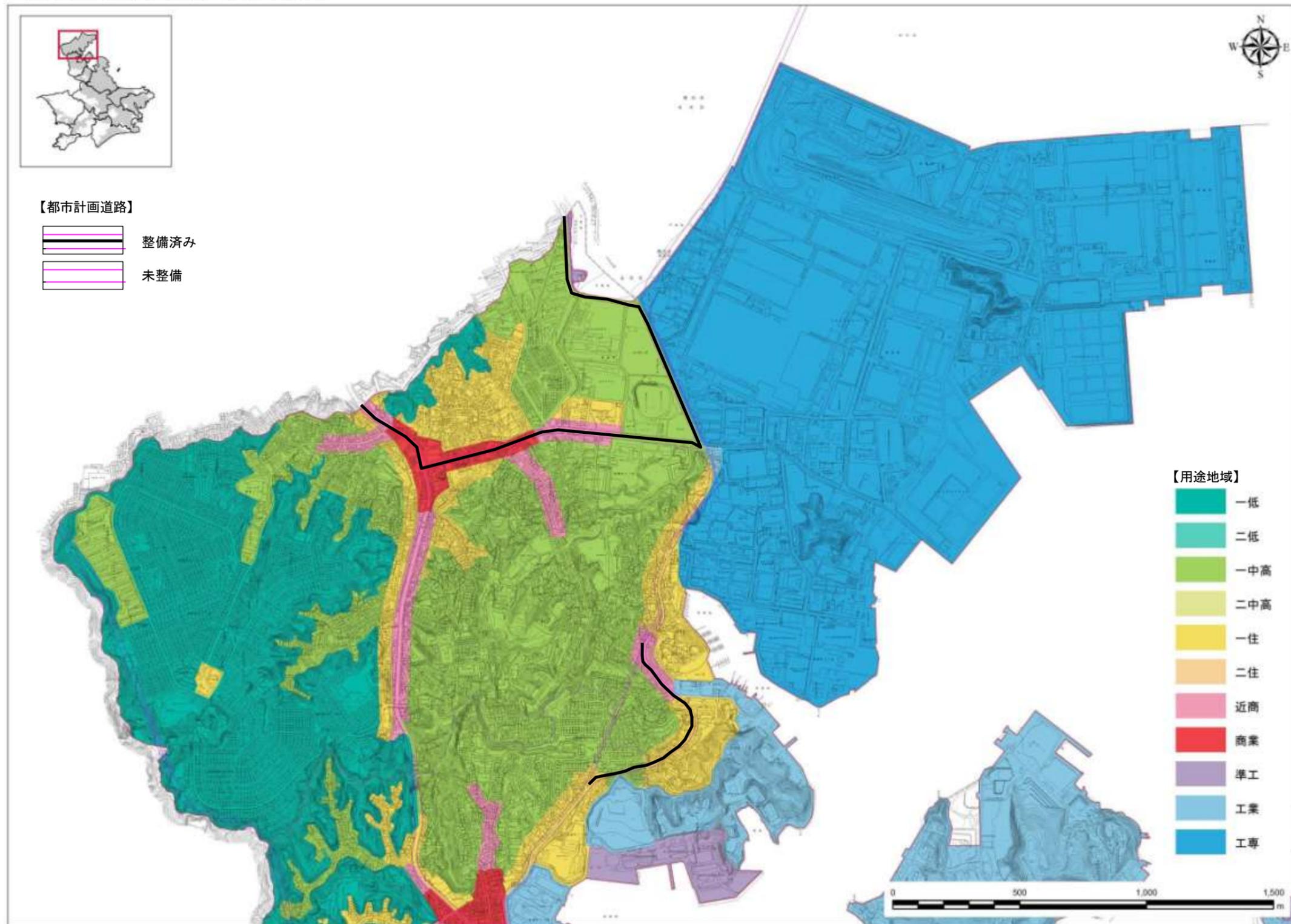
◆高齢化率の推移



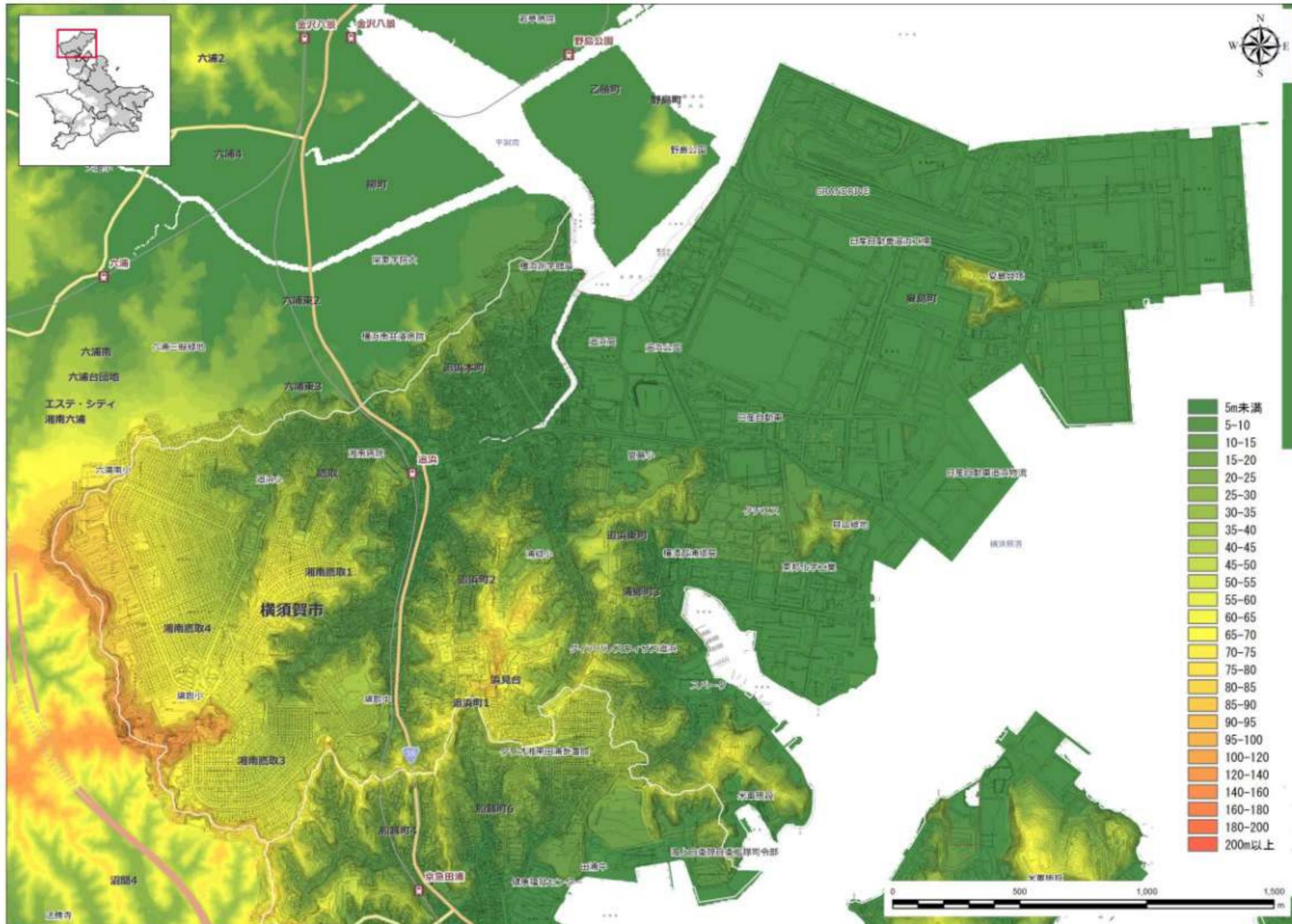
◆土地利用の状況



■都市計画の決定状況（追浜地区）



■ 標高図 (追浜地区)



■航空写真（追浜地区）



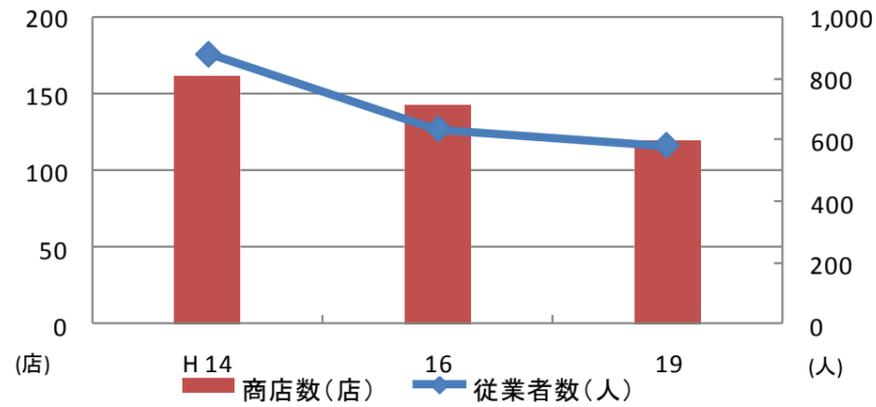
※平成 22 年撮影

地区別意見交換会 意見概要：1. 追浜

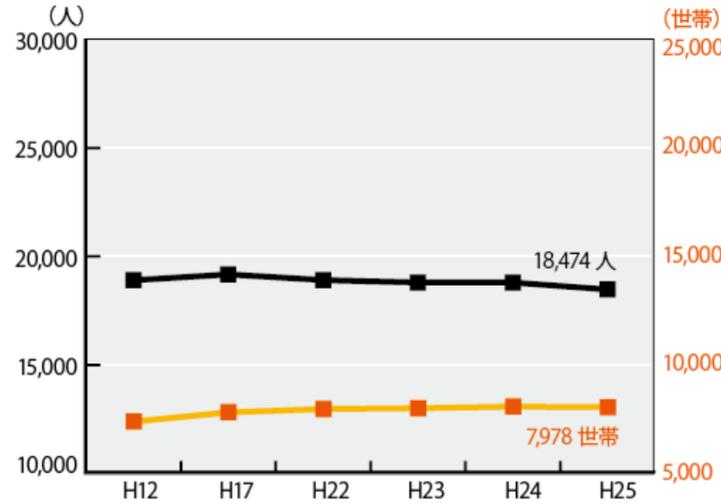
1. 若い人が過ごせる場所がない。公園がない。災害時の活動拠点となる場所がない。
2. 空き家を建築の学生がリフォームして住むという試みをしているが、オーナーと学生のニーズがマッチしない。行政の支援もほしい。
3. にぎやかな地区にしたい。
4. 駅前の再開発を実現したい。
5. 工場跡地を利用して、ホテルや宴会場などを誘致できないか。
6. 金沢八景の再開発が進むと、バスターミナルがそちらに移転してしまうのではないかと心配。
7. バスターミナルの地下利用で利便施設などを整備できないか。
8. 河川上部の公園利用ができないか。若い人が過ごせる場所になる。
9. 住宅団地の足として「はまちゃんバス」を自主運行しているが、経営面で困難になっている。
10. 都市づくりの話し合いにもっと人を集める工夫が必要。人口減少で困っているという危機感をアピールすべき。

2. 田浦地区

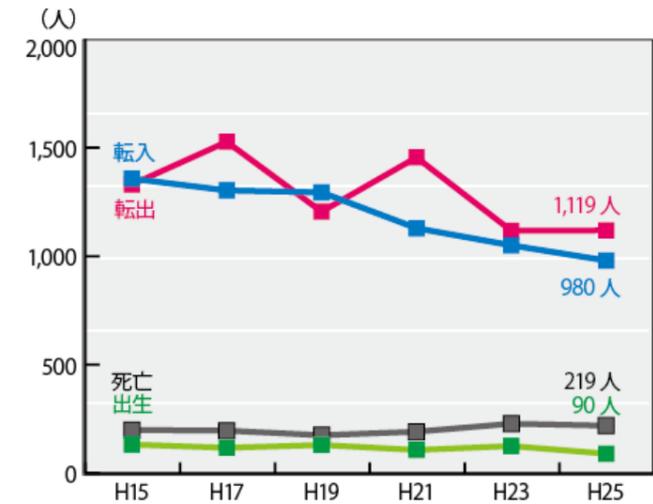
◆商店数・従業者数の推移



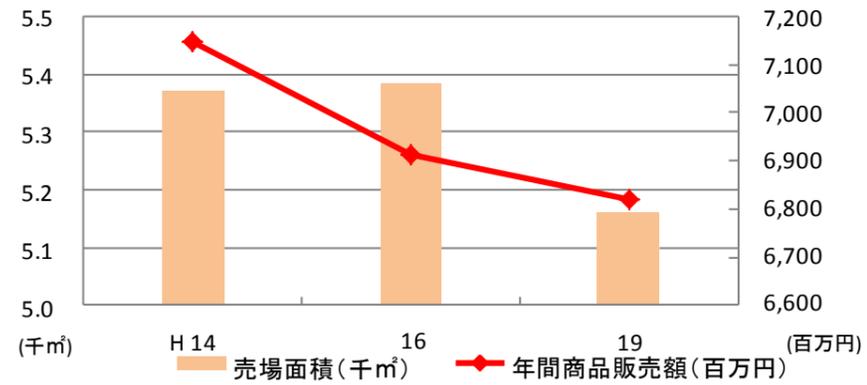
◆人口・世帯数の推移



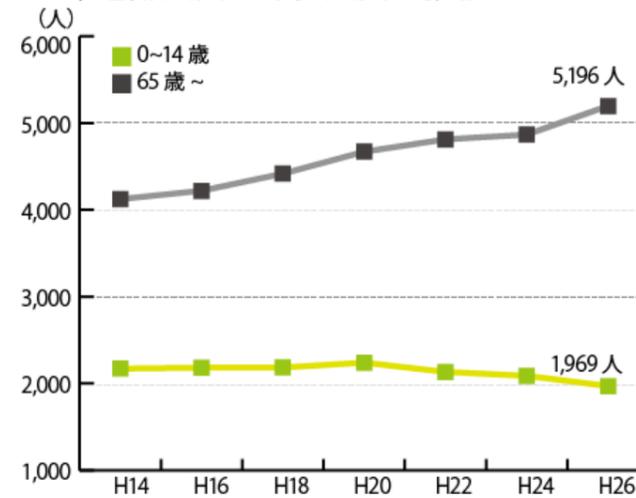
◆人口異動の推移



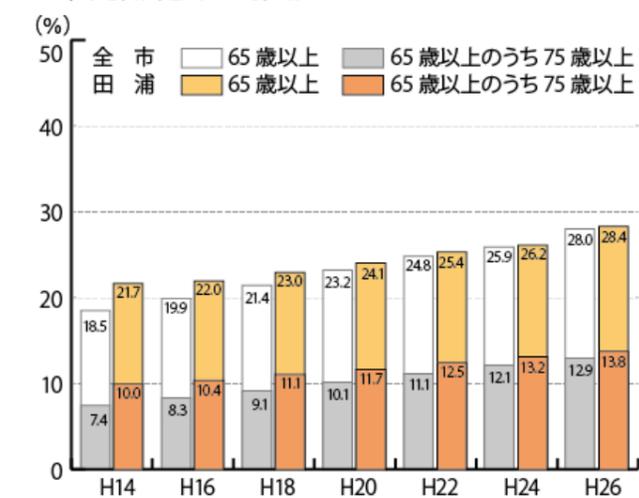
◆年間商品販売額・売り場面積の推移



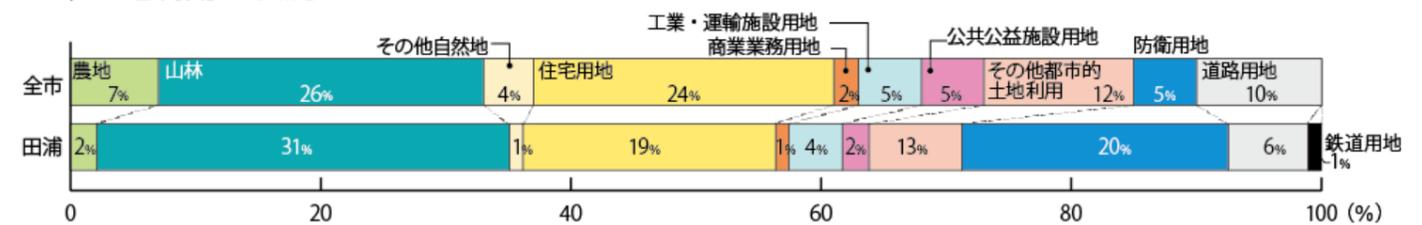
◆高齢人口・年少人口の推移



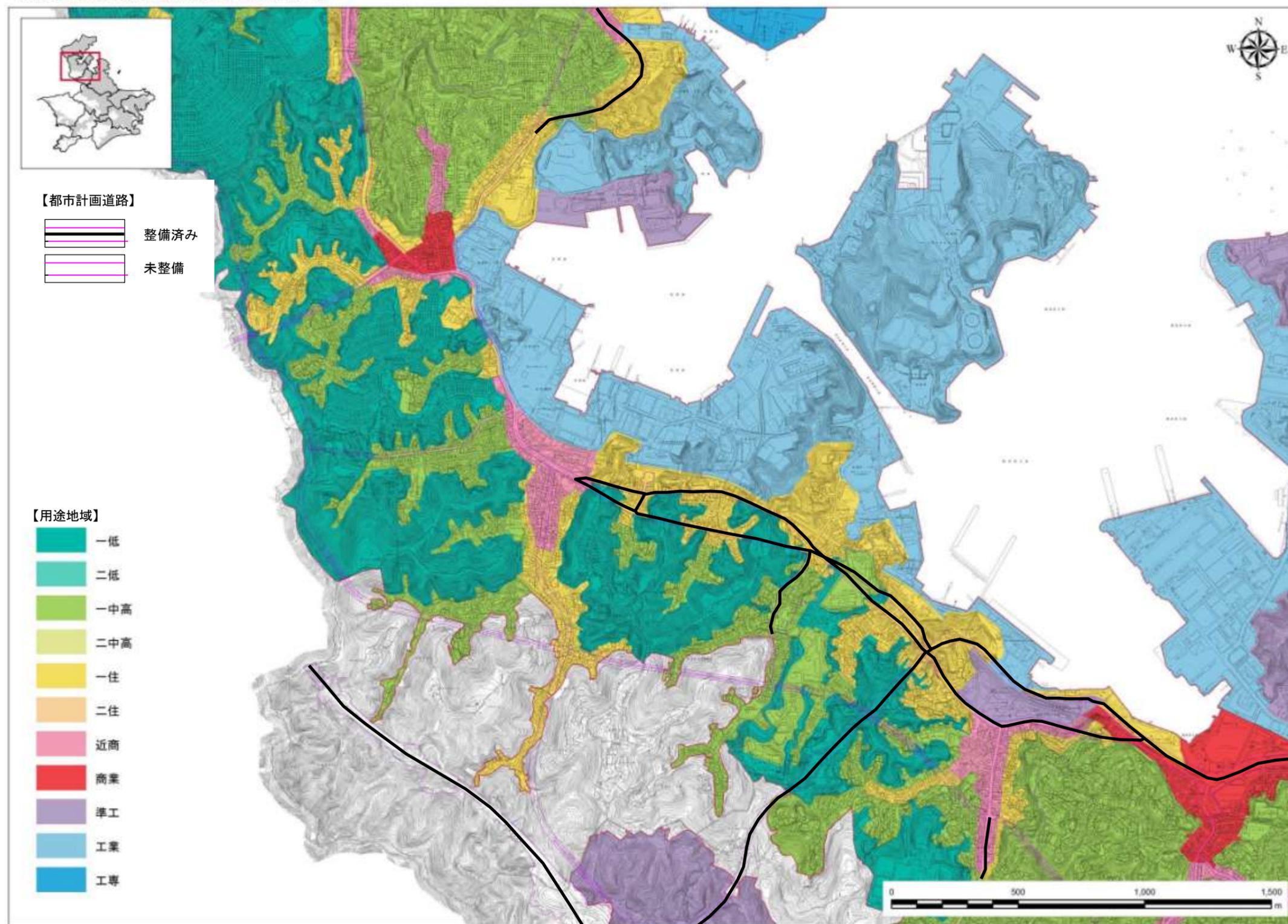
◆高齢化率の推移



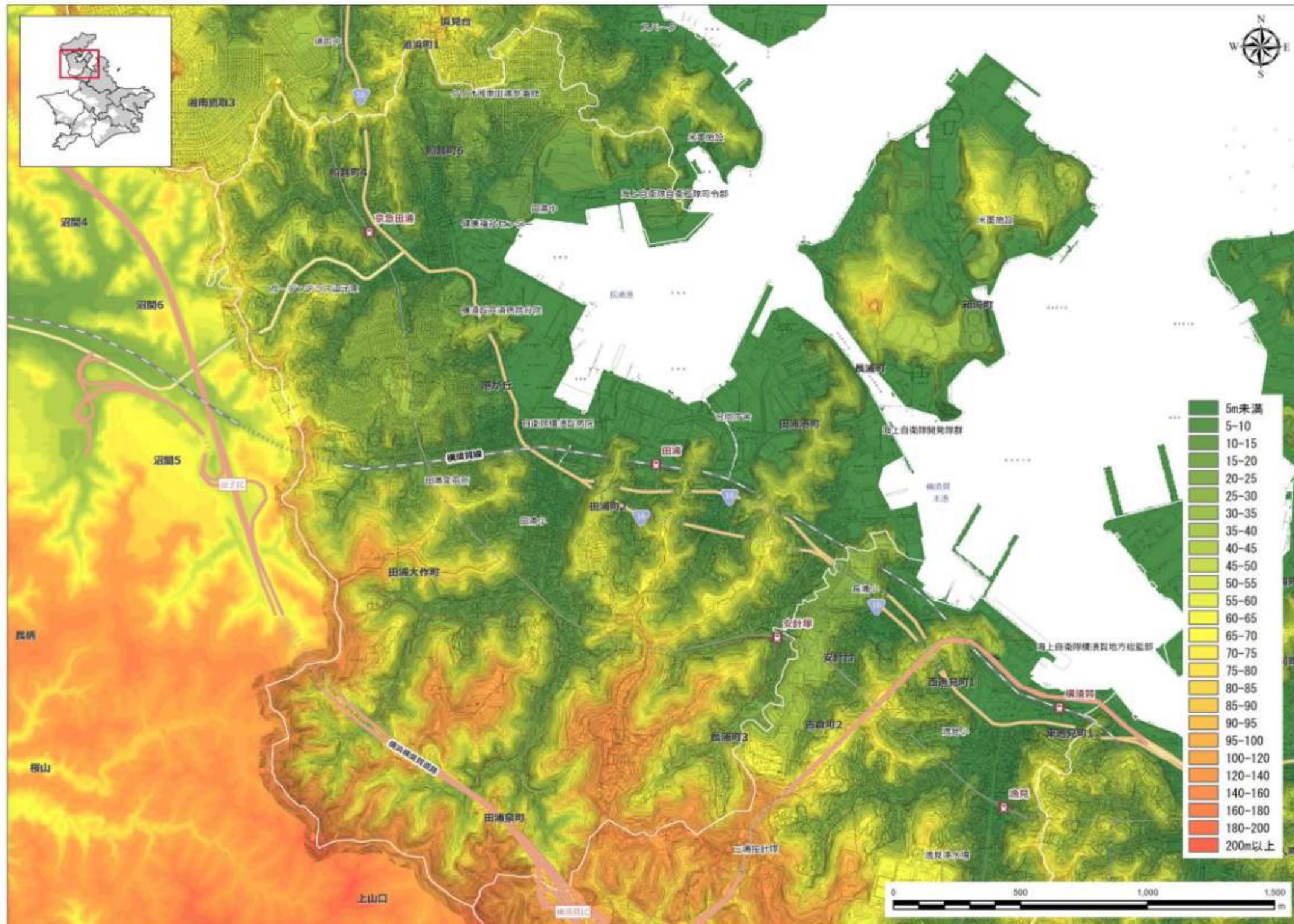
◆土地利用の状況



■都市計画の決定状況（田浦地区）



■ 標高図 (田浦地区)



■航空写真（田浦地区）



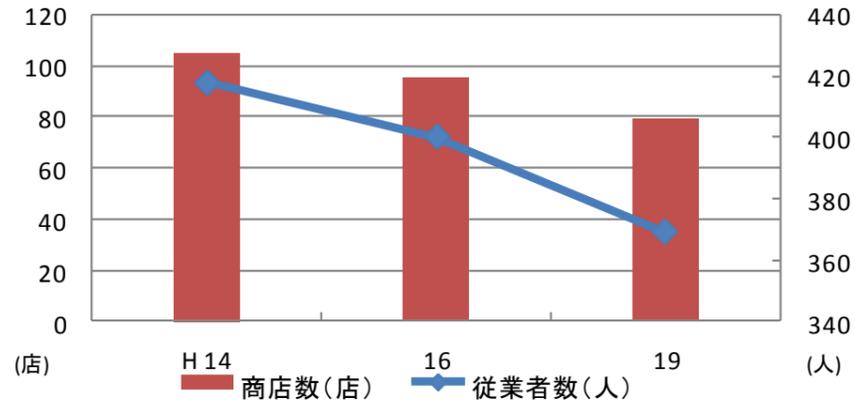
※平成 22 年撮影

地区別意見交換会 意見概要： 2. 田浦

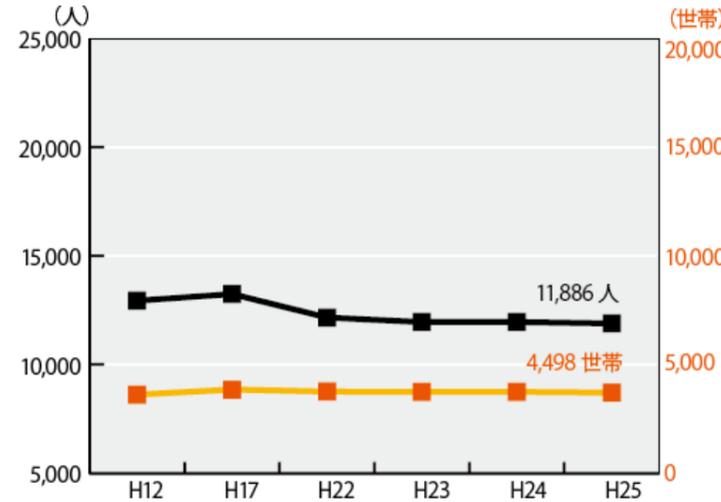
1. 市外に子供が出て行って、戻ってこないのが問題。日常の買い物が不便で住みにくい。
2. 買い物は上大岡、横浜に出してしまう。市内に魅力がない。
3. 商店街の衰退、閉店の問題。住宅への転用建替えの問題。
4. 小学校用地を活用して活性化、大型店の誘致。
5. 一方通行の狭い道路が多く、生活道路網の整備が必要。
6. 国道 16 号の他に海側道路の計画の進捗。国道 357 の延伸。
7. JR と京急の交差する場所に新駅を設置して周辺開発をする。
8. JR 田浦裏のレンガ倉庫群の活用。
9. 田浦梅林のオフシーズンの活用
10. 谷戸が衰退し空き家が多く発生。
11. 市バス、ロシア号の復活。

3. 逸見地区

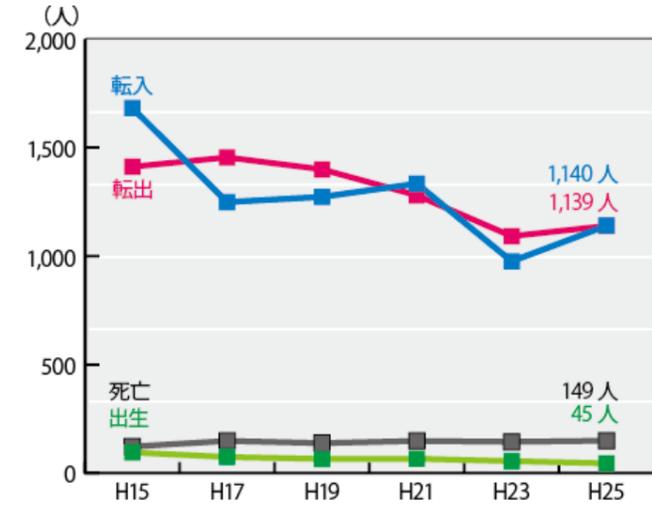
◆商店数・従業者数の推移



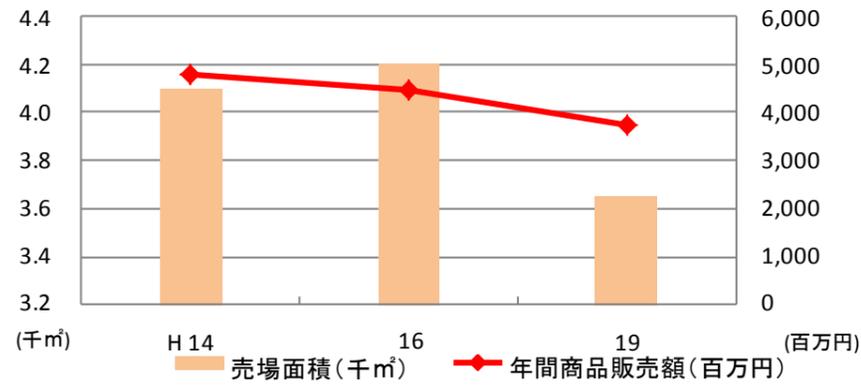
◆人口・世帯数の推移



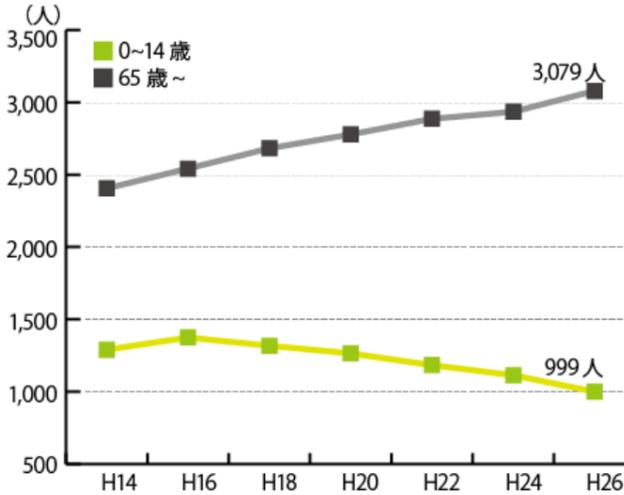
◆人口異動の推移



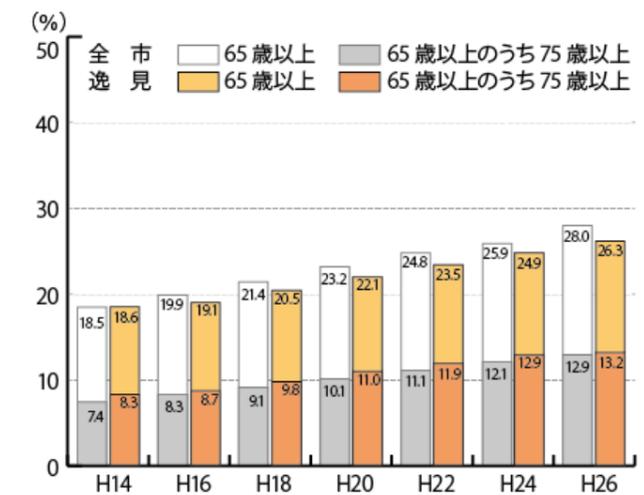
◆年間商品販売額・売り場面積の推移



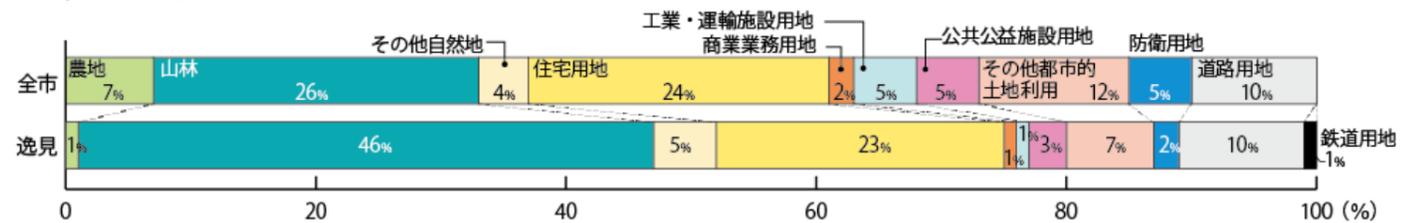
◆高齢人口・年少人口の推移



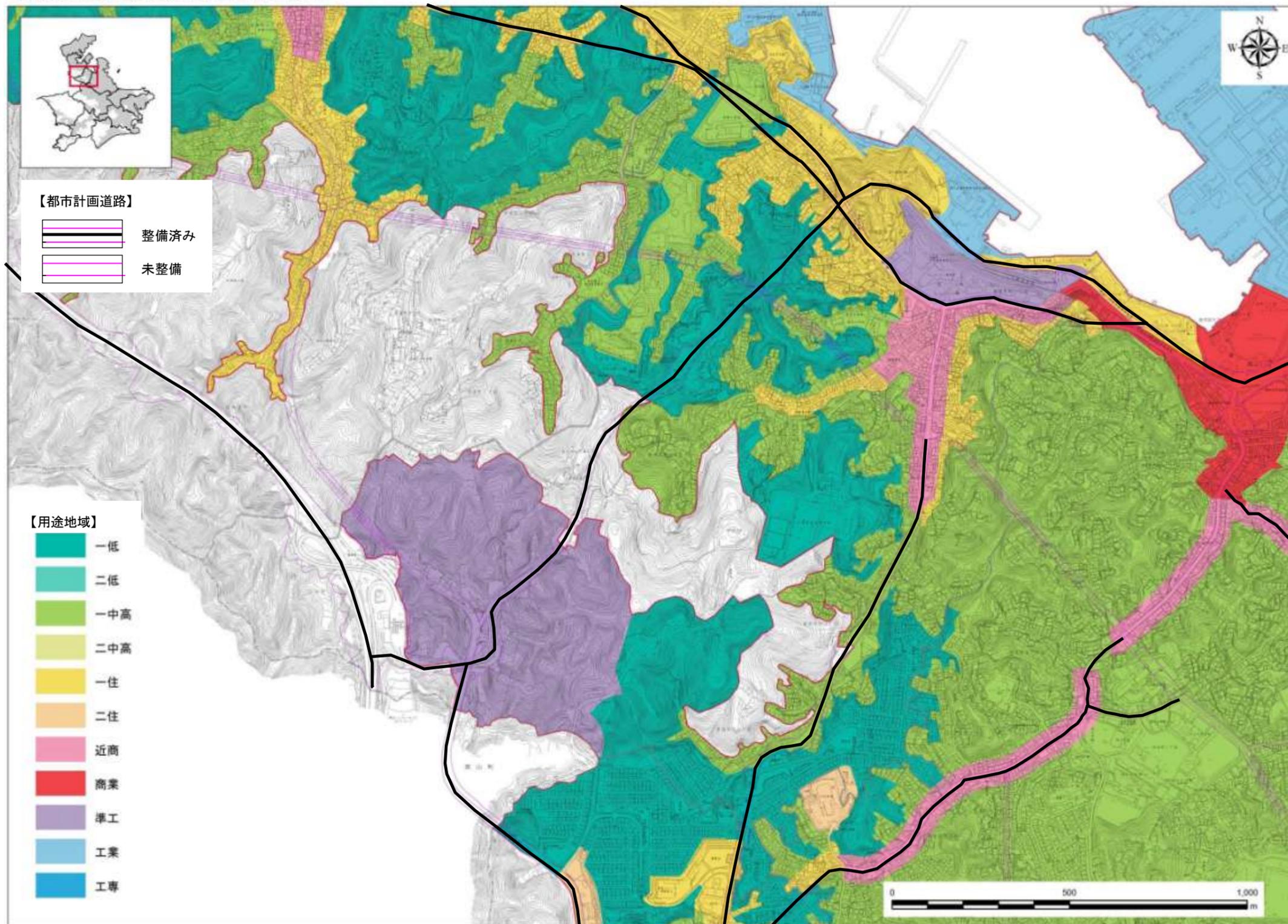
◆高齢化率の推移



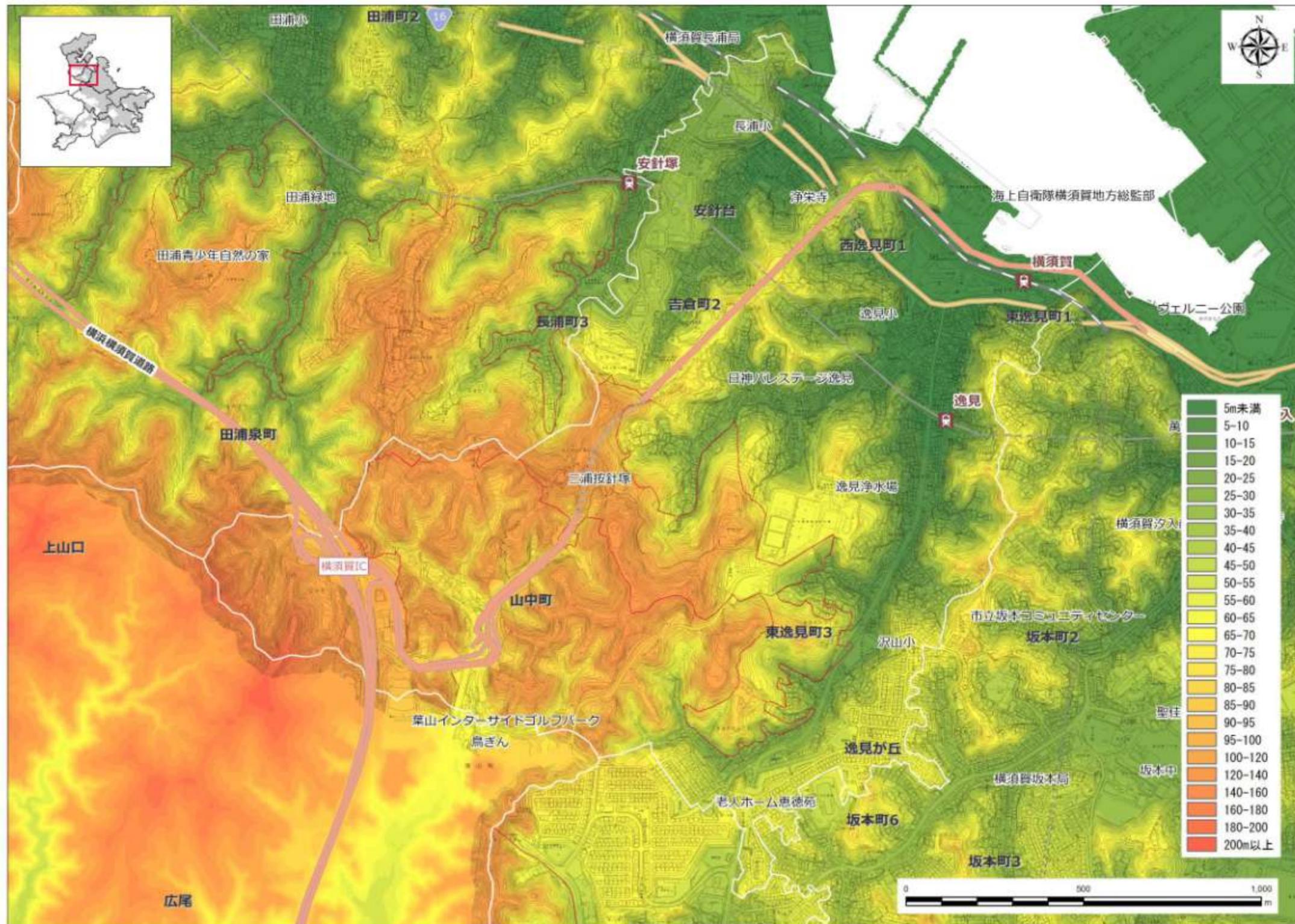
◆土地利用の状況



■都市計画の決定状況（逸見地区）



■ 標高図 (逸見地区)



■航空写真（逸見地区）



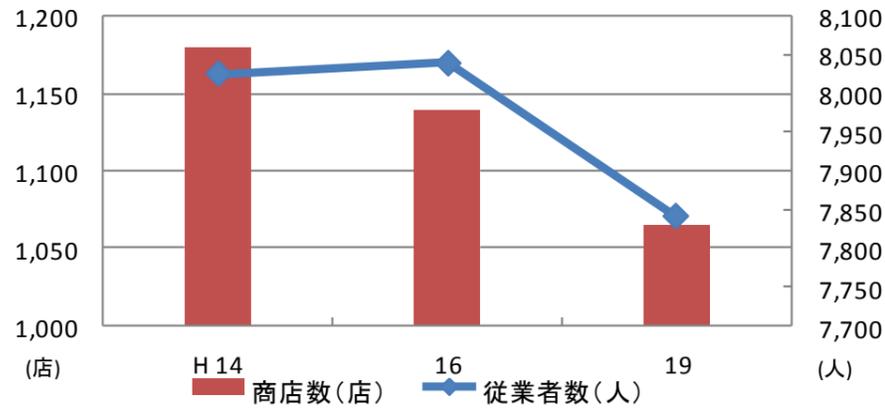
※平成 22 年撮影

地区別意見交換会 意見概要： 3. 逸見

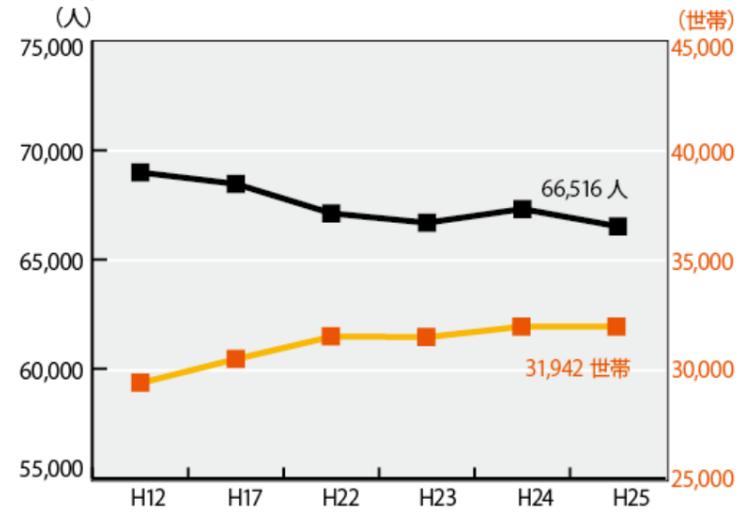
1. 横須賀の魅力を考えないといけない。中核市というけれど、そんな状態にない。勢いを感じない。
2. 命の問題は大切。生まれて死ぬまでのサイクルを考えると欠けているものが見えてくる
3. 米軍基地が現実にあるのだから、それを活用していくべき。
4. JR横須賀駅を駅ビルに出来ないか。
5. 市内環状線は店を壊して道路を拡幅している。施設を廃止して道路を拡幅するのはおかしいのではないか。
6. 横須賀は基地のまちにしては安心できるまちだとおもう。工場誘致ではなく、安心して生活できるまちとしてPRしてはどうか。
7. 一般総合大学が無い。大学のために他に行ってしまう。
8. 参加者が少ないのは、広報が悪いのではないか。

4. 本庁地区

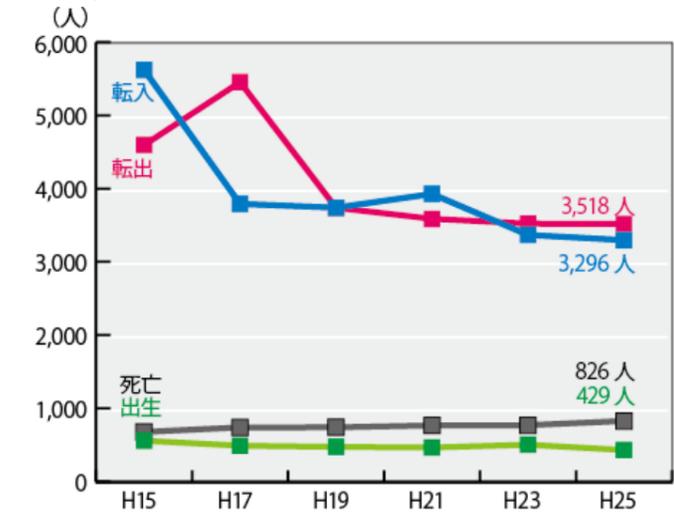
◆商店数・従業者数の推移



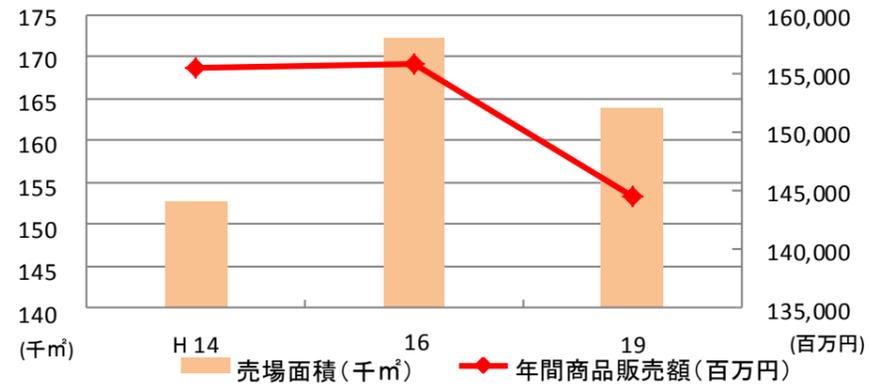
◆人口・世帯数の推移



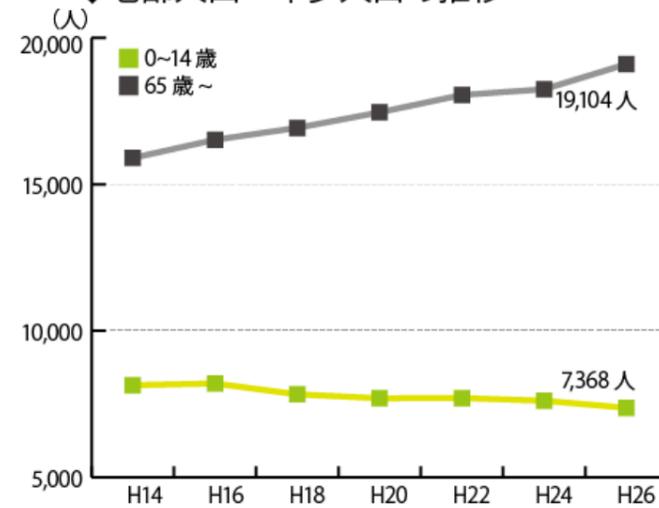
◆人口異動の推移



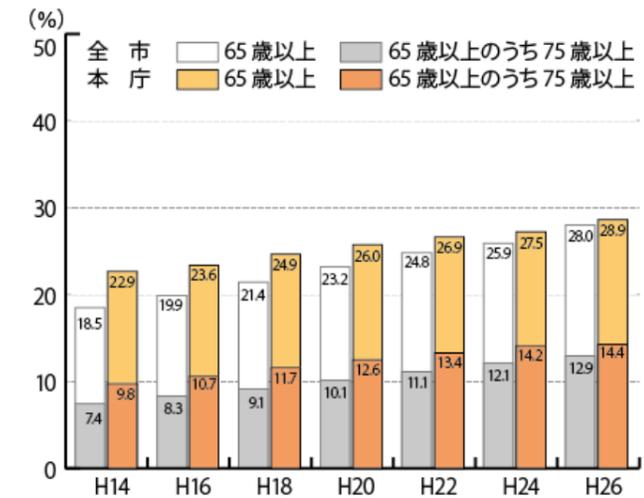
◆年間商品販売額・売り場面積の推移



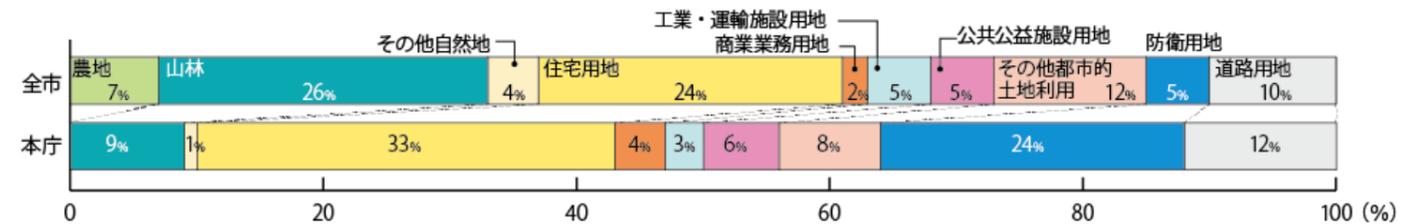
◆高齢人口・年少人口の推移



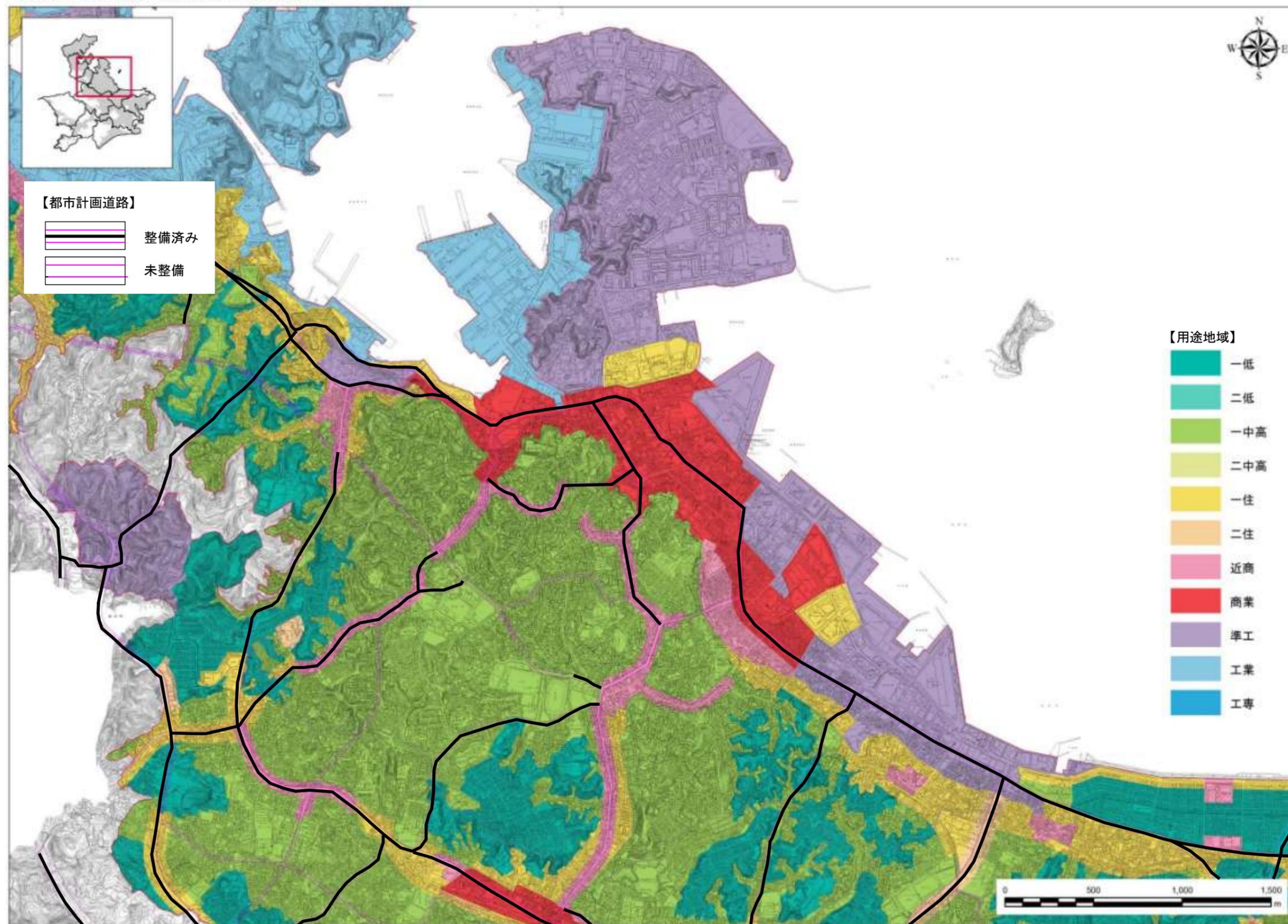
◆高齢化率の推移



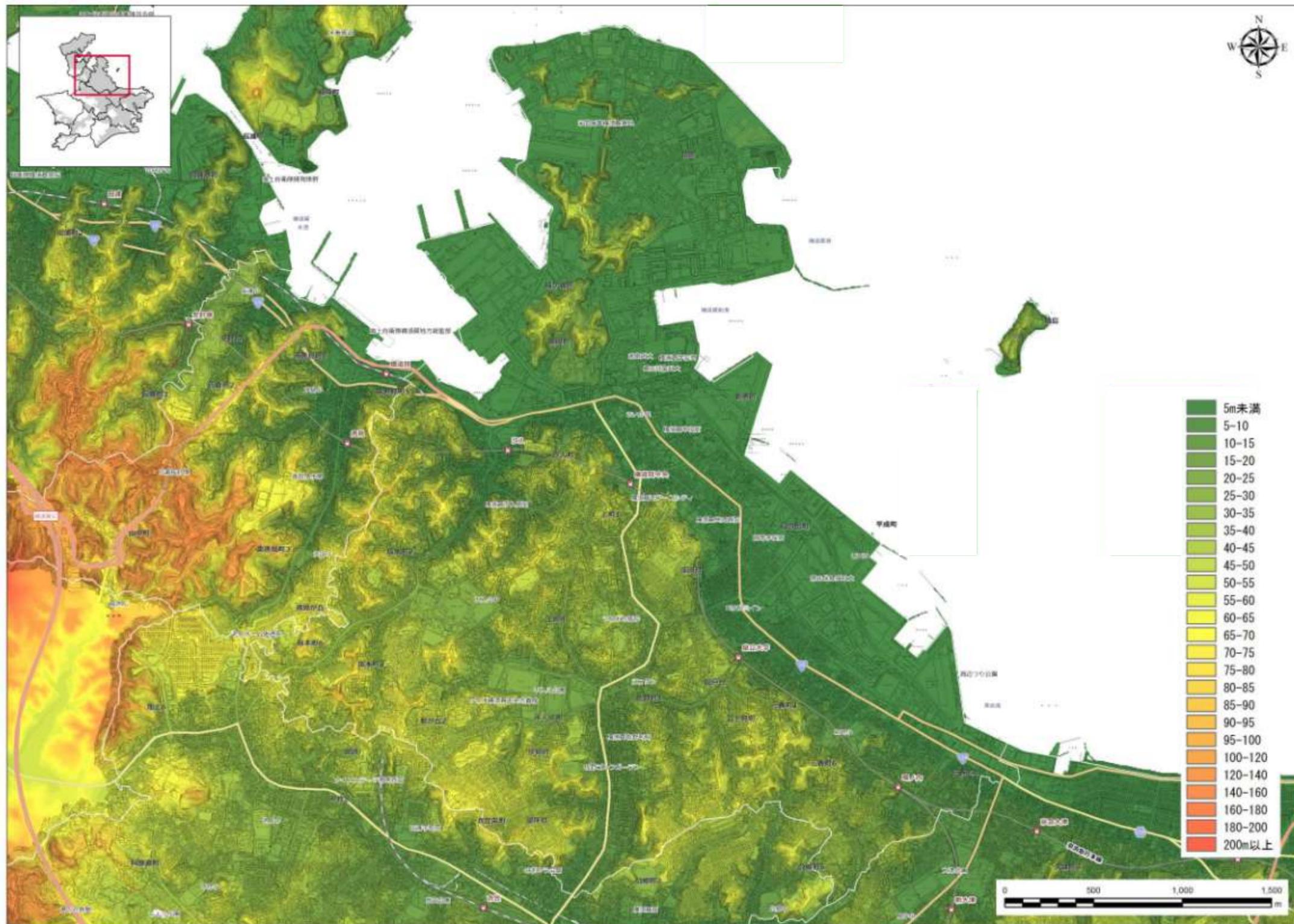
◆土地利用の状況



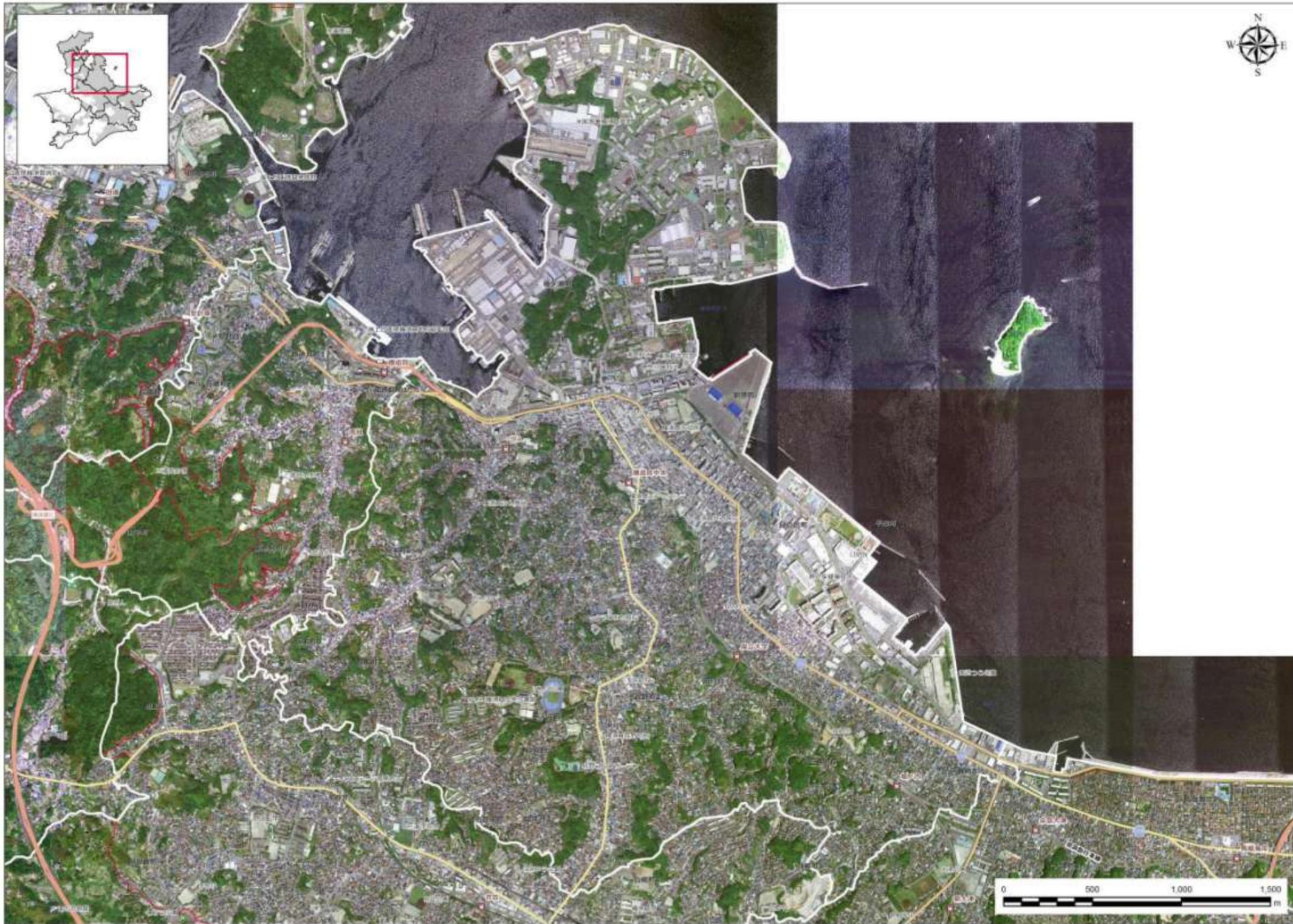
■都市計画の決定状況（本庁地区）



■ 標高図 (本庁地区)



■航空写真（本庁地区）



※平成 22 年撮影

地区別意見交換会 意見概要：4. 本庁

1. 東日本大震災などの例からも、原子力空母や核燃料工場などが不安。
2. コンパクトシティで平成町や大滝町の開発は必要だが、津波被害が心配。
3. 市の中心拠点としての役割を考えたい。
4. 山中町の「流通業務地」は開発が進んでないのだから、市街化調整区域に戻して、新たに計画していくべき。
5. 人口減少が進む三浦市とつながる三浦縦貫道路の整備は必要性が低い。
6. JRと京急の相互乗り入れがなく、連携が悪いことが問題。
7. コミュニティ施設がない。公有地を売却するだけでなく、コミュニティ施設用地にしたい。

